



自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	㊤ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関・事務所・リビングに掲示し、全職員が意識できるようにしている。所内研修も行っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている ㊤ あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度より、慰問等で少しずつ交流を図れつつある。町内の回覧板や資源回収に協力している。	過去の実績から鑑みて評価はBで良いのではないかと		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	㊤ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様のサービス状況・活動行事・身体拘束状況などを報告し、助言を頂いている。	状況報告等の報告をしっかりとおり、サービス向上に努めている		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	㊤ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所の実情を理解してもらい、指導やアドバイスを頂いている。担当者には運営推進会議に参加して頂き、情報交換を行っている。	町村のうち戸沢村以外は利用者が1名ずつしかいないためか、運営推進会議への出席率は良くないが、こちらからの情報提供はしている		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている ㊤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部からの侵入防止のため、玄関は常時施錠をしている。身体拘束はご家族の同意を頂いた上で適切に行っている。3か月に1回「身体拘束適正化委員会」を実施し、廃止に向けて対策を検討し職員全員で話し合いを重ねている。		㊤ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修をしっかりと行い、防止に向けて職員が一丸となって取り組んでいる
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている ㊤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢者虐待防止の為の対策を検討する研修を年2回行い、全員に周知している。		㊤ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	同上
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている ㊤ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族から要望があった時には協力し、支援している。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約前・契約時・契約後、いつでも疑問に対し説明を行っている。改定時の説明は書面で行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族アンケートを行っており、その結果と意見・要望は介護員に知らせ、サービスに活かしている。運営推進会議でも報告している。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の意見をしっかり組みとっている
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月フロア会議、職員会議で意見や提案を出してもらい、運営に反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	処遇改善加算、介護人材確保補助金を活用し、給与水準の向上に努めている。勤続 20 年以上の方には会社より記念品が贈呈され、功労がたたえられた。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が働きやすいように評価や労務管理ができている
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年間計画に沿い、所内研修を行っている。Web 研修の他に対面での研修参加も増えている。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が資質向上できるよう、配慮している
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2 か月に 1 回行っている最上地域グループホーム 5 事業所で情報交換を行っている。Instagram を互いにフォローし、参考にさせて頂いたり、施設見学会に参加するなど、気兼ねなく質問できる関係が出来ている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家庭的な雰囲気の中で暮らして頂けるよう、洗濯物干し・たたみ等を行って頂いている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前に住んでいた近所の知人や親戚、兄弟姉妹の方の面会がある場合、対面での面会が出来るよう配慮している。	ご親戚やご近所の方の面会も徐々にコロナ前に戻りつつある		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前の面談時に本人の生活スタイルや暮らしの希望の聞き取りを行っている。入居後も本人の様子を観察し、ニーズの把握を行っている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	⑤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人・家族の意向を取り入れながら、担当者と話し合い介護計画を作成している。暮らしの中で見えてきた課題をチームで話し合い、意見やアイデア話し合っ介護計画に取り入れている。ご家族に確認とサインをもらっている。	本人の情報を家族に細かく聞き、協力を得ながら趣味や得意なことを活かせるようにしている	⑤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	評価や改善点をしっかり話し合っ同意をもらっている
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	⑤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活記録、健康管理記録、ケアプランチェック表を活用し日中と夜間の様子・状況の把握を行い相談できる体制を作っている。また、職員間ノートを活用し、統一したケアを行っている。		⑤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	記録を職員間でしっかりと共有できている
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人と家族の状況を把握し、家族が対応できない場合は代わって支援を行っている。通院や買い物、必要に応じて対応している。スムーズに会話が出来るよう、電話の仲介を行っている。	本人が生き生きと過ごせるよう、柔軟に対応している		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	⑤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市報やチラシで地域の情報を取り入れている。同町内の公共施設の利用や地域の催し物を把握し、本人の意向に合わせ、参加の支援を行っている。	無理強いせず、気の乗った時は、外出して楽しめるよう支援している		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	⑤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	当ホームの協力医だけでなく、入居前からのかかりつけ医の通院を継続するかを選択をご本人とご家族の意向を踏まえて決定して頂いている。各かかりつけ医に相談しながら関係を築き連携を深めるようにしている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	⑤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活記録・健康管理記録を活用し生活介護概要表を作成し、かかりつけ医の紹介状も合わせ、適切な医療が受けられるよう病院の相談員と情報交換や面談を行っている。		⑤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療との連携がスムーズに行われている

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居の際、重度化した場合の対応や方針を説明しご家族の同意を得ている。医師・ご家族・職員がご本人の意向を踏まえて相談し、適切な支援が受けられる様に対応している。また、身体状況が変わった際はご家族に報告・相談をして情報を共有している。		㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	終末期の支援方針を関係者で共有し支援できている
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	所内研修にて、バイタルの正常値の確認や異常時に起こりうる疾患や対応、連絡方法を確認している。また、AEDを使用した救命救助の実演・実習を行い迅速に対応出来るように努めている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	BCP 担当者が研修や避難訓練を行い、知識や対応の仕方を全職員で共有している。消防署、防火設備業者より助言を頂き、改善に努めている。また、近隣の方々にも協力して頂けるよう関係を築いている。	緊急連絡先を把握し、最新の情報に気を配っているが、職員の意識を更に高め	㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	災害に備え、訓練がしっかり行われている
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が一人ひとりの性格を把握しその方に合った声掛けと対応を行っている。職員同士で情報を共有し、その方の気持ちの変化に即座に対応できるように努めている。		㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人一人に合わせた個別ケアができている
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	大まかな1日の流れはあるがご本人のペースで生活できるように配慮している。ご本人の意向を確認しながら活動・行事を進めている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に1度は長寿会やホームメニュー等で旬の食材を用いた料理で季節を感じて頂いたり、リクエストに応じた出前を取ったりしている。感染予防の為、準備・片付けには参加できていないが、毎日の献立を書いて頂き見えるところに掲示している。		㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者に出来る限りのことをしてもらえよう促している

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	☒ ④. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	配食サービスを利用し、栄養バランスやカロリーに気を付けた食事を提供している。常食が難しい方には、刻み食やミキサー食、ペースト食等で形態を変え提供している。水分摂取量が少ない方にはこまめに声掛けをする等工夫をしている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	☐ A. 充分にできている ☒ ④. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	自立されている方には声掛けし、難しい方には見守り介助を行っている。義歯は毎晩洗浄液で漬置き洗浄を行っている。食事量の変化等で異変に気づき口腔状態の把握に努めている。		☒ ④. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	口腔ケアがしっかりできている
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ ④. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	一人ひとりの生活リズムやタイミングに合わせて声掛けやトイレ誘導を行っている。訴え時やトイレのサインを見つけた時に速やかに対応できるよう努めている。自立している方にも排便確認の声掛けやナースコールで知らせて下さるよう貼り紙し確認している。		☒ ④. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	排泄の自立に向け、個々に対応できている
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ ④. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	健康状態を確認し、本人の希望に合わせた入浴を行っている。1対1で会話をしながら楽しんで入浴が出来るよう配慮している。その日のバイタルや体調により入浴ができるかの判断をし、日にちや時間をずらして対応している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ ④. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	夜間は良眠して頂けるよう日中は軽作業や運動、体操を取り入れている。一人ひとりの体調に合わせて、日中でも体調が優れない時は休んで頂けるよう配慮している。夜間に眠れない方は職員と一緒に過ごしたり、安心できる声掛けや対応を取るよう心掛けている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ ④. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	薬の説明書を読み、理解している。また、主治医や薬剤師の指示の元、注意事項に気を付けながら服薬支援を行っている。新しい薬が処方になった際は特に気を付けて状態観察を行っている。変更があれば連絡ノートで周知している。		☒ ④. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	薬についての理解を深め、職員で共有できている

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴に基づき楽しく作業を行い役割が果たせるように支援している。季節毎の行事や長寿会、レクリエーションを行っている。好みのテレビ番組や嗜好品(お菓子等)を提供している。	グループホームならではの、少人数の良さを活かした本人に合わせた支援が 出来ている		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている ㊦. あまりできていない D. ほとんどできていない	天気の良い日にドライブや外気浴を行っている。季節の行事としてお花見やホーム前での中見物を行っている。感染症や夏の暑さ等で外出が難しくはあるが地域の催し物を見学し、家族との外出を楽しんでいる。	コロナ以前と比べると評価はCであるが、現在の状況を鑑みればBで良いのではない		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力にに応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている ㊦. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在はお金を所持している方はいないが、日用品等で必要な物があれば立て替えて購入している。また週に一回の移動販売を利用し必要な物を購入している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話の訴えがあった時や贈り物が届いた時等は職員が取り次いで電話をして頂いている。電話での会話が聞こえづらい方に関しては職員が間に入って会話のサポートを行っている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	転倒がないように家具の配置に気を付けている。また、その日の室温に応じて快適に過ごせるよう室温の調整を行っている。掲示物等は季節を感じられる物を利用者と一緒に作成している。		㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者に合わせた居心地のよい空間になるよう配慮できている
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居の際に本人や家族に聞き取りを行いつつ。また、日々の関わりの中で見えてきた意向に沿った暮らしが出来るよう努めている。			

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居前の面談時に聞き取りをしたり、ご家族に生活歴を記入してもらう。ケアマネや身内の方にも会話の中で情報提供をして頂きケアに活かしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎日のバイタル測定、かかりつけ医による月1回の往診、年1回の健康診断を行っている。体調不良時は看護師と相談をしながらかかりつけ医に指示をもらい対応している。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	利用者の日々の健康状態を把握できている
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ホームの日課に合わせて声掛けは行いが、本人のペースに合わせて食事の時間をずらしたり、これまでの生活で取り入れていた嗜好品の継続ができるように配慮している。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	本人と一緒に暮らしていた猫に似たぬいぐるみ、家族や亡くなられた旦那様の写真、使い慣れた家具などを配置して過ごして頂いている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	本人らしい生活ができるよう配慮できている
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	希望があった際は予約をとって病院受診を行ったり、長寿会の際に行きたい場所や食べたい物を企画に取り入れて提供している。	職員の付き添いが可能な限り、参加できるよう努めている		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	本人のできる作業を日々の関わりの中で探り、提供。職員が把握して役割として継続している。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	役割として作業を行って頂き、感謝の気持ちを伝えることで楽しみややりがいにつながるよう努めている。職員との関わりの中で昔の話を教えて頂いたり、体操やレクを行いきいきと過ごすことが出来ている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	利用者同士の関係性も良好とされます

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問理容や近所の方の食材の差し入れを料理に取り入れるなどで地域との関わりを持っている。最近では踊りの慰問もあり、関わるの機会が増えてきた。	積極的に他に関わりたいという意思を持った方はおらず、こちらからのアプローチにゆだねている方が多い		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	D. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前は独居生活や日中は一人で過ごしていた方が多く、GHにすることで孤独を感じることなく安心して過ごして頂けている。	家族への毎月の定期報告でもお知らせしている通り、安心していただけている	D. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者・職員・地域・利用者家族との信頼関係が構築できている